

資料1

PIERS研究会 平成28～30年度（第4～6期）活動方針、及び、 平成29年度活動実績、平成30年度活動計画総括表

H30/03/13 PIERS研究会総会決定

会則第4条事業	平成28～30年度 活動内容	平成29年度実施計画	平成29年度活動実績	平成30年度活動計画
研究会運営	<ul style="list-style-type: none"> ■役員会開催 ■会員数の拡大 ■会費の徴収および管理 ■関係団体との協力等 	<ul style="list-style-type: none"> ★総会を開催する ★役員会を開催する(随時) 	<ul style="list-style-type: none"> ●総会(H29/4/26) ●役員会開催(12/22) ●会員 32名 	<ul style="list-style-type: none"> ★総会を開催する(H30/3/13) ★役員会を開催する(2回程度) ★港湾関係財団をはじめ国内関係諸団体との提携を進める
国際活動	<ul style="list-style-type: none"> ■海外棧橋及び海岸調査 ■英国棧橋協会との交流 	<ul style="list-style-type: none"> ★英国棧橋協会総会参加を検討する 	<ul style="list-style-type: none"> ●英国棧橋協会総会参加(H29/6、トーカー、井上副会長) ●英国Cornwall州 Falmouth Pier 現地調査(H29/6、井上副会長) ●伊国Lido,Naplesi,Solerno海岸エスプラナード調査(H29/9,八尋理事) 	<ul style="list-style-type: none"> ★欧州棧橋調査 バルト海(ドイツ)、北海(オランダ・ベルギー)を企画する(H30/7/8～7/16) ★英国棧橋協会総会参加を検討する(開催地:ブラックプール)
調査・研究活動 資料収集・保管・公開	<ul style="list-style-type: none"> ■沿岸域における地方創生研究会 ■海外の棧橋及びエスプラナードに関する研究 ■日本型エスプラナードに関する研究 ■今後の海岸管理のあり方 	<ul style="list-style-type: none"> ★英国棧橋調査 <ul style="list-style-type: none"> ・これまで蓄積した調査成果のブラッシュアップを図る ★国内海岸リゾート・WF調査 <ul style="list-style-type: none"> ・国内現地踏査等の情報収集、地元関係者との意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> ●自主研究 <ul style="list-style-type: none"> 「与那原海岸におけるクルーズ棧橋のケーススタディー」<大型クルーズ船の係留機能と海の上のプロムナード棧橋機能の融合>とりまとめ、及び、地元関係者(沖縄総合事務所、沖縄県、与那原市)との意見交換 ●東京・葛西臨海公園における夕陽・富士見棧橋(仮称)設置プロジェクトの検討(H29/10) ●国土交通省「PORT2030」に対して、ブランド空間としての港湾海岸空間の追加をパブリックコメント(H30/2) 	<ul style="list-style-type: none"> ★欧州海岸調査をとりまとめる <ul style="list-style-type: none"> 対象地区 バルト海(ドイツ)、北海(オランダ・ベルギー) ★国内で棧橋を活用した地域活性化に取り組む <ul style="list-style-type: none"> ・「日本版モデル棧橋」PJによるアピール(沿創研の場を活用) 国内での「モデル棧橋」候補の情報収集・リストアップ 「日本版(モデル)棧橋」の定義・条件についての議論 HP掲載、地元関係者との意見交換等 ・沿創研とりまとめのフォロー 追加ケーススタディーへの取り組み 状況により既調査成果の深化も検討
コンサルティング業務 WF計画の促進		<ul style="list-style-type: none"> ★アドバイザー業務等 <ul style="list-style-type: none"> ・当会のノウハウを活かせるテーマについては、前向きに取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ●アドバイザー業務 <ul style="list-style-type: none"> ・H28須磨海づり公園会場海上施設の管理及び再整備等の検討に係わるアドバイザー契約業務(神戸市長、担当経済観光局農政部)のフォロー 	<ul style="list-style-type: none"> ★アドバイザー業務等 <ul style="list-style-type: none"> ・当会のノウハウを活かせるテーマについては、前向きに取り組む
研究発表会、講演会等の開催、見学視察等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■沿岸域における地方創生研究会成果発表 ■日本型エスプラナード先行事例見学会 ■会員による自主研究発表会 	<ul style="list-style-type: none"> ★PIERS研究会定例会(PIERSフォーラム) <ul style="list-style-type: none"> ・年4～5回開催 ・会員による英国棧橋調査のフォロー・自主研究テーマ/外部講師による基調講演+参加者による討論 	<ul style="list-style-type: none"> ●PIERSフォーラム <ul style="list-style-type: none"> ・4回開催 ①4/26、②7/25、③10/18、④2/2 ・話題提供 <ul style="list-style-type: none"> 外部講師(国土交通省、WAVE)による最新の情報 会員による英国棧橋調査のフォローアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ★PIERSフォーラム継続・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・年4回程度開催する ・幅広い話題提供に努める 会員による英国棧橋調査のフォロー 沿創研ケーススタディーのフォロー 外部講師による講演 ・行政・財団等の関係者のさらなる参加を目指す ★海外調査(H30年度)報告会を開催する
啓発・広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ■冊子「英国棧橋の魅力」(仮)の制作・公表 ■Webの立ち上げ ■学会等への論文投稿 ■日英協会主催の講演会や港湾関連団体主催のセミナーでの発表 	<ul style="list-style-type: none"> ★広報活動 既発行資料等を活用して国内関係者にPR ★PIERS研究会HPの立ち上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ●H28年度発行資料を活用した広報活動 <ul style="list-style-type: none"> 3カ年報告書改訂版「海の上を歩いて楽しむ不思議なインフラ」 広報用リーフレット『棧橋』が日本の海岸を変える」 ●WEBサイト <ul style="list-style-type: none"> PIERS研究会ホームページ開設(H29/4)、随時更新中 	<ul style="list-style-type: none"> ★PIERS研究会ホームページの更新と充実を継続 ・フォーラム等の活動実績などニュース欄の随時更新 ・研究会の調査・研究活動の成果を適時に掲載 欧州棧橋現地調査のとりまとめ 国内「棧橋候補」群に関する情報提供
その他の活動				